

デザイン研究科

修士課程

修士課程

実技／理論

【領域】 ビジュアルデザイン、プロダクトデザイン、デザイン理論、建築

最先端を理解し、対応できる
プロフェッショナルを養成。

デザイン専攻と建築専攻からなるデザイン研究科は、文化や社会に深い造詣をもったデザイナー、建築家、デザイン理論研究者を育成します。社会や産業の現場と交流しながら実践的に学べるプログラムを豊富に用意しており、メディアやツールの進化にも柔軟に対応し、新しい提案を行えるプロフェッショナルを養成します。

PICK UP 産学連携を重視した実践的な研究

デザイン研究科のプログラムは、社会や産業の現場と交流しながら、実践を通して展開する取り組みが豊富です。新素材を扱うメーカーへの商品提案、和紙や瓦、組み木といった伝統工芸・地場産業とのコラボレーション、教員が実際に手がける建築物や都市空間の設計アシスタントなど、プロの仕事に学び参画する経験を通じて、発想力や企画力を鍛え、デザインに結実させていく技術と表現力を身につけます。

【教員一覧】

	領域	教員名	専門分野	英語指導
デザイン専攻	ビジュアルデザイン	北村 ケンジ KITAMURA Kenji	イラストレーション	
		中村 光宏 NAKAMURA Mitsuhiro	アートディレクション／グラフィックデザイン	
		高橋 亨 TAKAHASHI Toru	グラフィックデザイン	
		志萱 晃一 SHIGAYA Koichi	広告／コミュニケーションデザイン	
		森原 規行 MORIHARA Noriyuki	コミュニケーションデザイン	
	プロダクトデザイン	大迫 克全 OOSAKO Katsumasa	インテリアデザイン／プロダクトデザイン	
		米本 昌史 YONEMOTO Masashi	インテリアプロダクトデザイン	
		小北 光浩 KOKITA Mitsuhiro	ファッションデザイン	○
	デザイン理論	谷本 尚子 TANIMOTO Naoko	デザイン史／デザイン論	

	領域	教員名	専門分野	英語指導
建築専攻	建築	葉山 勉 HAYAMA Tsutomu	建築設計／インテリアデザイン／家具デザイン／まちづくりコーディネート	○
		高松 樹 TAKAMATSU Itsuki	建築設計／インテリアデザイン／家具デザイン	○
		岸川 謙介 KISHIKAWA Kensuke	建築設計	○
		川上 聡 KAWAKAMI Satoshi	建築設計	○
		ウスビ・サコ Oussouby SACKO	コミュニティ論／建築計画	○
		河井 敏明 KAWAI Toshiaki	建築設計	○

研究 テーマ例

- 伝統と芸術の融合・最新の加工技術を使ったスチールバイクの研究
- 伝統文化を未来に残していくためにデザインでできること —「郷土玩具」をモチーフに—
- 次世代の都市型立体農場 —都市空間における新たな建築類型の研究—
- ミャンマーにおける仏教僧院の保存と再生
- 中国古書よりデザインするタイポグラフィの可能性

修了要件

30単位以上修得および修士作品または修士論文を提出し、審査に合格すること

科目例

- 【共通基盤科目】 表現特論、知的創造特論、プロジェクト企画演習、プロジェクトワーク演習、プレゼンテーション演習、学術論文演習、原書講読
- 【専門特講科目】 デザイン理論特講、創造領域特講
- 【専門研究科目】 デザイン研究、建築研究、建築設計特講、先端建築技術特講、建築家倫理特講、建築構造演習、建築設備演習、建築設計監理演習

建築専攻修士課程では指定科目の修得および修了することで、一級建築士受験資格の実務経験要件とみなされます。

